




## AI時代を生き抜くために～今、必要な力とは～ 米百俵デー市民の集いを開催します

長岡市米百俵財団と長岡市は、郷土の先覚者・小林虎三郎の「米百俵」の精神<sup>※1</sup>を次代へ引き継ぎ、発展させていくため、毎年「米百俵デー市民の集い」を開催しています。

今年の記念講演会のテーマは、今話題の「AI」。「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」の著者がAIに負けないために必要なことを語ります。また、「米百俵未来塾」<sup>※2</sup>の令和4年度修了生による活動報告も行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、当日はぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 第28回 米百俵デー市民の集い

- 日時 6月3日（土）午後2時～4時
- 会場 長岡リリックホール（長岡市千秋3丁目 1356-6）
- 参加者 約600人
- 内容 **第一部 「米百俵未来塾」活動報告 午後2時から（35分程度）**  
令和4年度の米百俵未来塾に参加した小中学生（7人）が、その活動成果やこれからの目標を発表します。  
**第二部 記念講演会 午後2時45分から（70分程度）**  
テーマ：「AI時代を生き抜くために  
～今、必要な力とは～」  
講師：新井 紀子さん  
（国立情報学研究所 社会共有知研究センター  
センター長・教授）  
※第二部 記念講演会講師に対する取材は  
できません。  

- 申し込み 5月31日（水）までに以下のサイト、またはお電話（0258-86-6008）で。  
<https://logofrm.jp/form/P5EF/248586>
- その他 当日の内容などの詳細は、別添のチラシをご覧ください。

#### ※1 「米百俵」の精神

戊辰戦争で焼け野原となった長岡藩に、三根山藩（現在の新潟市西蒲区）から贈られた百俵の救援米。小林虎三郎は、この米を売却し、国漢学校の整備資金の一部にあて、優れた人材を育成しました。長岡市米百俵財団では、この「米百俵」の精神を受け継ぎ、次代を担う人材育成に取り組んでいます。

#### ※2 米百俵未来塾

人材育成に取り組む市内6団体と連携し、未来を担う子どもたちの新たな学びの場として、令和元年度から開催。令和4年度は、塾生25人が「米百俵」の精神をはじめ郷土長岡を学ぶ講座のほか、スポーツや国際交流など、多面的な連続講座を通して視野を広げ、自らの学びにより未来を切り拓く力を育みました。

問い合わせ：公益財団法人長岡市米百俵財団事務局 間嶋  
（ミライエ長岡企画推進室内）

TEL：0258-86-6008

# 米百俵デー市民の集い

記念講演会

キーワードは  
読解力!?

講師

新井 紀子さん

国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授  
一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長

「AI時代を生き抜くために  
～今、必要な力とは～」

AIにより社会はどう変わるのか？これから必要な力とは!?  
AIプロジェクト「ロボットは東大に入れるか」の主導者が、  
AIに負けないために必要なことについて語ります。

著書：「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」  
「AIに負けない子どもを育てる」ほか多数

## 「米百俵未来塾」活動報告

小中学生が、米百俵未来塾で学んだこと、これからの目標を発表します。



日時 令和5年 **6月3日(土)** 午後2時～4時

会場 **長岡リリックホール** (長岡市千秋3丁目1356番地6)

定員 **600人【先着】** **入場無料**

申込期間 **5月9日(火)**から**5月31日(水)**まで

申込方法 **ホームページの申込フォームから。電話も可**

お問合せ (公財)長岡市米百俵財団事務局 (長岡市地方創生推進部ミライエ長岡企画推進室内)  
TEL:0258-86-6008

申込は  
こちら



要約筆記表示、手話通訳あり

主催 長岡市、(公財)長岡市米百俵財団



米百俵プレイス  
ミライエ長岡  
MIRAIE NAGAOKA

先行  
事業